



熟議には小学4年生～中学3年生に参加してもらいました。想像以上に子どもたちは「聞く」「考える」「伝える」がしっかりとできます。一方、毎回子ども・大人の双方から「親子では会話が難しい」との意見があります。これは学年が上がるごとに切実です。

学力調査の結果から、学校教育はもちろん、生活習慣や学びのあり方が学力に関係していることが明らかになっています。東三鷹学園スタンダードは家庭と地域の教育力を高め、子どもたちの学力・人間力・社会力を育てることを目的に平成27年度にスタートしました。

「誰かに勝った時ではなく、自分が定めたものを達成したときに満足できる」これは日本のプロ野球で活躍していた頃のイチローさんの言葉です。子どもが自分で目標を決めて行動することが大切なのでしょう。

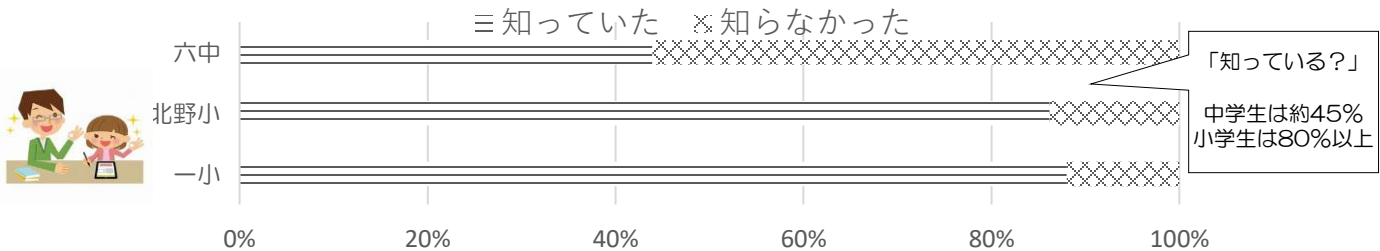
ご家庭では新年度や学期始めに子どもの今の思いを知り、「応援しているよ」と伝えるきっかけに活用していただけるとよいのではないかと思います。

会長 鎌田 広美

## 東三鷹学園学園スタンダード児童・生徒アンケート集計結果

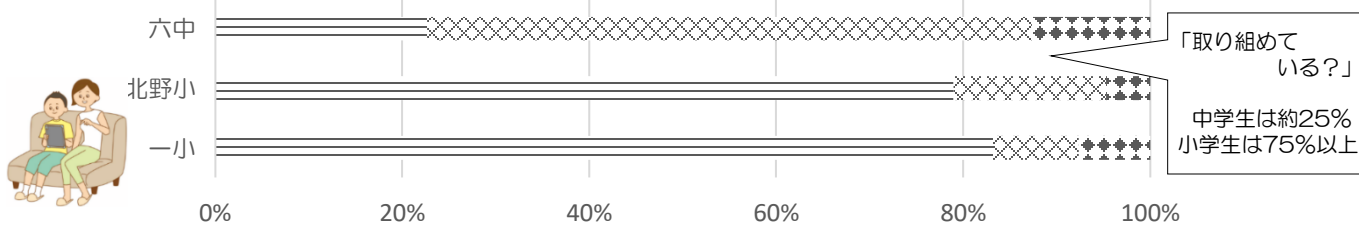
2学期の初めに、タブレットによる「学園スタンダード（キャリア・パスポート）アンケート」に関する児童・生徒アンケート」を実施しました。

「東三鷹学園スタンダード（キャリア・パスポート）」は、自分で目標を決め、取り組める習慣を身に付けられることを目的としています。知っていましたか。



「東三鷹学園スタンダード（キャリア・パスポート）」の自分の目標に取り組んでいますか。

Legend: ≡ 取り組んでいる (doing), ✕ 取り組めていない (not doing), ♣ どうしていいかわからない (don't know)



### 小学生

- 多くの子どもたちが、目的を理解している。
- 学期毎に親子で振り返ることで、小学校低学年から、この習慣を身に付ける大切さを経験してほしい。

ご家庭やお子様により、考え方や取り組み方は様々かと思えます。

お子様が将来、様々なことに取り組む上でこの習慣がヒントや原動力となるよう、小中学校の9年間で各ご家庭で工夫して取り組んでいただくと嬉しく思います。

持ち物に貼ったり挟んだり、タブレットに写真で入れておくなど、様々な活用いただければと思います。



### 中学生



- 目的を理解している生徒は、半数以下。取り組んでいるのは4分の1。小学生のうちにスタンダードを習慣化することが中学生での意識付けに繋がるのではないかと感じられた。
- 効果的な活用ができるよう、先生方と検討します。

早寝 早起き 朝ごはん!!

